

鳥取県商工会議所連合会

第 111 回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は令和 6 年 7 月、第 111 回県内景況調査を実施、その結果をご報告いたします。
2. 調査時点 令和 6 年 4～6 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 108 件（72.0%）
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
B S I＝1／2（X－Z） 但し（X＋Y＋Z）＝100%

●調 査 結 果

[前年同期比](令和 5 年 4～6 月比)

県内全業種の売上高は「-1.4」となり、前年同期から 4.9 ポイントの悪化となりました。業種別では卸売業が 35.4 ポイント悪化の「-13.2」となっており、需要停滞による物流量の低下などが要因で、業況判断でも 12.7 ポイント悪化するなど、業況は厳しさを増しています。

境港地区の全業種の売上高は「5.9」と、14.8 ポイントの改善となりました。収益状況で 11.8 ポイントの改善となり、一定程度の価格転嫁が図れたものと推察されるものの、小売業の売上高は「-16.7」と悪化しており、長引く物価高騰の影響で需要の停滞や個人購買力の低下が心配されます。

[来期見通し](令和 6 年 7～9 月見通し)

県内全業種の売上高の見通しは「-1.4」と前年同期から悪化となりましたが、業況判断では 6.6 ポイントの好転を示す結果となりました。建設業では建築投資に対する動きは弱いものの、災害復旧など引き続き安定した工事量を確保できる見込みで来期も明るい傾向となっています。

境港地区の全業種の売上高の見通しは、5.9 ポイント悪化し「0.0」となるなど、業況判断を除く全項目で悪化を示しています。今後も物価水準が高止まりするとの見方が強く、依然として厳しい状況が続くと予想されます。

[経営上の問題点]

県内全業種の経営上の問題点は、「原材料・仕入れ価格上昇」(19.0%)が首位、「経費の増加」(16.7%)が 2 位で前回の調査と同じ結果となりましたが、3 位には「売上・受注の減少」(14.1%)がランクインしています。

境港地区においては「経費の増加」(22.0%)が首位、以下「原材料・仕入れ価格上昇」(16.0%)、「売上・受注の減少」(14.0%)と続いており、物価高騰圧力による購買力の弱さが深刻になってきています。

記述式の回答でも、「大型スーパーなどの量販店の低価格店に顧客が流れる」(小売業)、「消費者の安価傾向が如実に出ている」(宿泊業)などの声が聞かれ、節約志向は一層強まりを見せていることが伺えます。

前年同期比

令和5年4~6月比

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	108	-1.4 (3.5)	11.6 (15.5)	-1.9 (-3.9)	-2.4 (-0.4)	-4.2 (-8.6)	-8.4 (-9.1)
	17	5.9 (-8.9)	8.8 (8.9)	-12.5 (-6.3)	-9.4 (0.0)	0.0 (-11.8)	3.0 (-11.8)
製造業	33	4.6 (8.6)	9.1 (20.0)	-3.0 (-1.3)	-4.6 (-7.1)	6.1 (-2.9)	-4.6 (-7.2)
	5	20.0 (-12.5)	0.0 (-12.5)	-10.0 (0.0)	0.0 (12.5)	10.0 (0.0)	10.0 (-12.5)
非製造業	75	-4.0 (1.2)	12.7 (13.6)	-1.4 (-10.0)	-1.4 (2.5)	-8.8 (-11.1)	-10.0 (-9.9)
	12	0.0 (-7.7)	12.5 (15.4)	-13.7 (-8.4)	-13.7 (-4.2)	-4.2 (-15.4)	0.0 (-11.6)
(建設業)	23	-4.4 (-10.4)	10.9 (6.3)	2.2 (-6.3)	0.0 (2.1)	-8.7 (-27.1)	-4.4 (-25.0)
	4	-12.5 (-50.0)	25.0 (37.5)	-25.0 (-12.5)	-25.0 (0.0)	-37.5 (-50.0)	-25.0 (-50.0)
(卸売業)	19	-13.2 (22.2)	18.5 (27.8)	0.0 (5.6)	0.0 (8.4)	-19.5 (8.3)	-21.1 (8.4)
	3	0.0 (50.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (25.0)	0.0 (25.0)
(小売業)	17	-8.9 (-10.5)	8.8 (2.7)	-11.8 (-10.5)	-8.8 (-5.3)	-14.7 (-23.7)	-17.7 (-21.1)
	3	-16.7 (-12.5)	0.0 (0.0)	-16.7 (-12.5)	-16.7 (-12.5)	0.0 (-25.0)	0.0 (-12.5)
(サービス業)	16	12.5 (7.5)	12.5 (20.0)	3.3 (7.9)	3.3 (5.3)	9.4 (2.5)	3.1 (2.5)
	2	50.0 (16.7)	25.0 (16.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	50.0 (16.7)	50.0 (16.7)

来期見通し

令和6年7~9月見通し

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	108	-1.4 (0.0)	7.5 (3.9)	-3.3 (-6.6)	-2.8 (-0.9)	-4.7 (-6.9)	-3.8 (-10.4)
	17	0.0 (5.9)	3.0 (5.9)	-9.4 (-3.2)	-3.2 (6.3)	0.0 (5.9)	0.0 (-3.0)
製造業	33	-3.1 (2.9)	7.6 (2.9)	-6.1 (-1.9)	-6.1 (-8.6)	-9.1 (-7.2)	-3.3 (-11.5)
	5	10.0 (12.5)	-10.0 (-12.5)	-10.0 (0.0)	0.0 (12.5)	0.0 (12.5)	10.0 (0.0)
非製造業	75	-0.7 (-1.3)	7.4 (4.4)	-2.0 (-17.1)	-1.4 (2.5)	-2.7 (-6.8)	-4.0 (-9.9)
	12	-4.2 (3.9)	8.4 (11.6)	-9.1 (-4.2)	-4.6 (4.2)	0.0 (3.9)	0.0 (-3.9)
(建設業)	23	0.0 (-6.3)	10.9 (-4.2)	-2.2 (-10.4)	0.0 (0.0)	-6.5 (-12.5)	0.0 (-16.7)
	4	-12.5 (-25.0)	12.5 (12.5)	-25.0 (-25.0)	-12.5 (0.0)	0.0 (-12.5)	-12.5 (-37.5)
(卸売業)	19	-10.5 (2.8)	13.9 (13.9)	-2.7 (5.6)	0.0 (5.6)	-2.7 (-5.6)	-7.9 (-5.6)
	3	-16.7 (50.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-16.7 (25.0)	-16.7 (25.0)
(小売業)	17	-3.0 (-10.5)	-3.0 (2.7)	-3.0 (-2.7)	-5.9 (2.6)	-12.5 (-13.2)	-11.8 (-22.2)
	3	0.0 (12.5)	0.0 (12.5)	0.0 (12.5)	0.0 (12.5)	0.0 (12.5)	0.0 (12.5)
(サービス業)	16	12.5 (10.0)	10.0 (7.5)	0.0 (2.7)	0.0 (2.7)	12.5 (5.0)	3.2 (2.5)
	2	25.0 (0.0)	25.0 (16.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	25.0 (0.0)	25.0 (0.0)

BSI = 1/2 (X - Z) X = 上昇・増加 Y = 不変・横バイ Z = 減少・下降 但し (X + Y + Z) = 100%